

○大正十一年二月二十二日役員會ヲ開キ古川會長中山副會長安藝、上野、中川、原、松永ノ各常議員井上生野兩主事黑河内、牧野、山口ノ各編輯委員出席古川會長議長席ニ着キ左記事項ヲ決議セリ

一會計検査院ニ對シ會誌實費一册金貳圓ニテ大正十一年二月發行ノ分ヨリ分與スルコト

一大正十年十二月入會セル工學會々員トシテ本會代表者ハ前會長工學博士古市公威男ヲ推薦スルコト

其他會務ニ關スル事項

○同年同月二十五日編輯委員會ヲ開キ金森委員長黑河内、牧野、森、山口、米元ノ各委員沼田囑託出席會誌編輯上ニ付協議ヲ爲セリ

○同年三月十六日役員會ヲ開キ古川會長中山副會長安藝、上野、大村、中川ノ各常議員廣井前會長井上、生野兩主事金森編輯委員長牧野編輯委員出席古川會長議長席ニ着キ左記事項ヲ決議セリ

一會費怠納者中准員學生員九名ニ對シ一時會誌ノ發送ヲ中止スルコト

一第二十六回講演會ヲ來ル四月十五日(土曜日)午後二時半ヨリ帝國鐵道協會ニ於テ開催スルコトトシ會員青木勇君並ニ同鈴木雅次君ニ右講演ヲ依頼スルコト

其他會務ニ關スル事項

會務

○同年同月二十八日土木學會誌第八卷第一號發行成規ノ届出ヲナシ各會員ニ配付セリ

○同年同月二十九日編輯委員會ヲ開キ金森委員長牧野、森、山口、米元ノ各委員沼田囑託出席會誌編輯上ニ付協議ヲ爲セリ

○同年四月一日第二十六回講演會開催ノ通知ヲ各會員ニ發送セリ

○同年同月十五日(土曜日)午後二時半ヨリ麴町區有樂町帝國鐵道協會ニ於テ第二十六回講演會ヲ開催シ左記ノ講演アリタリ

當日ハ古川會長外役員會員及會員外ノモノ共合セテ百七十餘名ノ來聽者アリタリ

一北米大湖地方ト大西 會員工學士内務技師 鈴木雅次君

一洋トノ水路ノ連絡 會員工學士鐵道技師 青木 勇君

一丹那隧土ニ就テ 會員工學士鐵道技師 山田龜治君

右閉會後役員會ヲ開キ古川會長中山副會長安藝、上野、中川、松永ノ各常議員野村、廣井、原田ノ前會長井上生野兩主事金森編輯委員長牧野、森、山田ノ各編輯委員出席古川會長議長席ニ着キ左記事項ヲ決議セリ

一來ル五月十三、十四ノ兩日ニ涉リ鐵道省熱海線工事視察旅行ヲ催スコト

一原田工學博士ヨリ本會基金中ニ大日本政府五分利

會 務

(甲號)公債額面金參千圓寄附シ度旨申出アリシヲ以テ本會ハ之ヲ受理スルコトトシ左記禮狀ヲ送付スルコト

尙原田博士基金ト名稱シ郵便保管ト爲スコト

一米國工學會員東洋觀光ニ關シポールメツサー氏ヨリ會長宛照會ニ係ル件ハ工學會又ハ機械學會ヲ中心トシテ發起スルコトヲ適當ト認メ當學會ヨリハ別ニ發動セサルコト

一工政會ヨリ照會ニ係ル技術者大會開催ニ關スル件ハ時日切迫シ居爲特ニ參加ヲ見合ハスコト

一東京市電氣局調査課ヨリ請求ニ係ル會誌ハ實費一冊金貳圓宛ニテ分與スルコト

一日本建築士會ヨリ會誌寄贈方照會アリシヲ以テ一應取調ノ上同會ニ於テ發行ノ雜誌アラハ交換スルコト

若シ左ナキトキハ謝絶スルコト
其他會務ニ關スル事項

原田博士ニ對スル謝狀

拜啓時下愈御清穆ニ被爲涉大慶此事ニ奉存候陳者貴下今般本會基金へ大日本帝國政府五分利(甲號)公債證書額面金參千圓也御寄附被成下正ニ拜受仕候就テハ本月十五日ノ役員會ニ於テ右金員ハ原田博士基金トシテ保管致スコトニ決議相成候ニ付左様御了承相成度茲ニ本會ヲ代表シ謹ミテ謝意ヲ表シ候 敬具

大正十一年四月十八日

社團法人士木學會

理事 古川 阪次郎
同 吉村 長 策
同 中山 秀三郎

工學博士 原田貞介殿

○准員進藤喜三郎君ハ「岡部」ト改正セラレタル旨届出アリタリ

○左記ノ諸氏ハ退會セラレタリ

會員杉山才藏君 學生員神山英助君 同遠山義知君
同中野富男君 同西岡篤太郎君 同新納克己君 同
宮脇惣次君 同若杉直君

○大正十一年一月十六日以降四月十五日迄ニ入會ヲ承認シ名簿ニ登錄シタルモノ左ノ如シ(○印ハ准員ヨリ△印ハ學生員ヨリ轉シタルモノ)

會員ノ部(二二名)

- 市江 敏君 上山善司君 内田察郎君
- △奥中喜代一君 ○金丸正春君 木村憲七郎君
- 近藤 皎君 ○佐伯利吉君 ○鈴木軍藏君
- 鈴木雅次君 澄田勘作君 關口四郎君
- 園田中太郎君 橘 英三郎君 知久清之助君
- 林 愛士君 ○發地長太郎君 曲尾辰二郎君
- 宮崎正夫君 ○溝口潔夫君 ○森田三郎君
- 吉富義助君
- 准員ノ部(一九九名)
- △斯井榮一君 △新井止郎君 △荒木多馬君
- △足立正俊君 △有馬英男君 △阿部喜藏君

會 勢

- △秋山喜真太君
- △河部源三郎君
- 安藤 坦君
- △石上源隆君
- △伊藤 弘君
- △上床義隆君
- △內村三郎君
- △漆原久義君
- △衛藤正規君
- △大內 勇君
- 大橋厚三郎君
- △岡村 浩君
- △小木曾尙夫君
- 小田靜雄君
- 折原龍之助君
- △叶 磯君
- △川島輝猪君
- △上山經亮君
- △北川 昇君
- 熊谷早之允君
- △小池啓吉君
- △小林庄治君
- △小森田 儔君
- △近藤茂勝君
- 齋藤庄三君
- △朝倉廣太郎君
- 阿部八洲太郎君
- △安藏善之輔君
- △伊藤昌雄君
- △稻葉健三君
- △上野英治君
- △內林達一君
- △江崎義人君
- 遠藤守一君
- △大槻源八君
- △大橋安太郎君
- 奧田 周君
- 小合虎馬二君
- 小幡尙德君
- △加藤聰郎君
- △河合 清君
- △梶山淺次郎君
- △神邊俊太君
- △木村政衛君
- △工藤 茂君
- △小久保四郎君
- △小林節郎君
- △高良末綱君
- 齋藤欽一君
- 齋藤四郎君
- △淺野米三君
- 安達秀男君
- △石角建之助君
- △伊藤光男君
- 岩崎準一郎君
- △上野研一郎君
- △宇田健二郎君
- △江守保平君
- 大石大助君
- 大野金吾君
- △太田民夫君
- 小川圓藏君
- 小坂田安夫君
- △尾崎義一君
- 加藤與會一君
- △川上謙太郎君
- △笠原秀彦君
- △北川幸三郎君
- △草川清康君
- 久米 龍君
- △小城末喜君
- △小早川貞三君
- △郡 新一郎君
- 齋藤幸三君
- △笠川恭三郎君

- △榮木 先君
- 佐々木善八君
- △佐藤眞次君
- △鮫島午吉君
- △志內時彦君
- △島野貞三君
- △白石鐵藏君
- △鈴木長明君
- 須賀芳政君
- △園田賴孝君
- △高田善藏君
- △高野太郎君
- △高橋守一君
- △谷口茂一君
- △田中完治君
- △長郷衛二君
- 鶴岡守治君
- 寺田竹治君
- △富田伍鹿君
- △中原壽一郎君
- 中村滿輔君
- 成瀬志朗君
- 西本秀太郎君
- 乘田廉平君
- △長谷川 清君
- △境 清吉君
- △佐藤健一郎君
- △佐藤武三君
- 澤田俊郎君
- 重富 潔君
- △下川 潮君
- 白石信親君
- △菅井留治郎君
- 聖川若丸君
- △高木堅護君
- △高田貞一君
- 高橋幸藏君
- 高橋正峻君
- 武市新吉君
- △田中吉郎君
- △千葉秀雄君
- △出島嘉吉君
- △薰 蔭 青君
- 內藤俊雄君
- 中野英明君
- 長田秀夫君
- 成田 紀君
- △野口悅治郎君
- 萩原官六君
- △長谷川四郎君
- △坂部素夫君
- △佐藤聰壽君
- △佐藤利恭君
- △志內壽親君
- 島田登一君
- △轟 增 能君
- △鈴木健二君
- △菅野健治君
- 瀬戸川三男次君
- △高桑鋼一郎君
- △高島幸之祐君
- △高橋泰介君
- △谷口廣三君
- △立川大市君
- 田中長吉君
- 千陽勝郎君
- 寺島琢治君
- △戶梶清溫君
- △中川正一君
- △中村嘉米三君
- △長嶺 要君
- 西畑敬之助君
- △野矢 清君
- 幡鎌俊次君
- △長谷川豐雄君

會務

- △馬場宗光君 原 莊之君 △原田民部君
- △日岡長明君 △樋口 操君 △兵藤直吉君
- 福富喜平君 △藤井彌太郎君 △藤田次雄君
- 藤田恒喜君 △松井喜四郎君 松下宅一君
- 松本一郎君 松本惣次君 △正木吉太郎君
- △升川次郎君 丸山齡治君 △右橋不二生君
- △御厨忠文君 △水田太治君 △水谷鑛一君
- △味埜 稔君 △宮本 保君 △宗石盛始君
- △森 賢君 △森 親恭君 △森 友雄君
- △森鼻至良君 山口徳兵衛君 △山倉嘉一郎君
- △山田 鈞君 △山田敬三君 △山田正二君
- △柳生義郎君 柳澤博陽君 安西榮太郎君
- 山下孝徳君 △吉田 鏡君 吉田 坦君
- △横山 勇君 若林邦治君 △渡邊秋雄君
- 渡邊平三郎君 和田重辰君
- 學生員ノ部 (三四名)
- 荒木 準君 有馬博雄君 伊藤鍊次郎君
- 稻葉權兵衛君 稻葉彌一君 上野長三郎君
- 岡田信次君 沖 修造君 大久保 廣君
- 大谷 昇君 加藤正一君 木谷俊二君
- 許 毓 汶君 楠 仙之助君 小出義夫君
- 小西 泰君 善如寺秀太郎君 早田成雄君
- 高津謙介君 谷口成之君 長井 茂君
- 中原 武君 沼田征矢雄君 早川増太郎君
- 林 樹 枝君 比企 元君 福井 澁君

- 本莊秀一君 本多末吉君 水島太郎君
- 吉田劔二君 吉田鍊平君 陸 耕 禮君
- 立家正治君

○同年二、三、四月中交換並ニ寄贈ヲ受ケタル雜誌左記

十五種ナリ

交換ノ分

- 一 建築 雜誌 二、三月號 及臨時增刊 三冊 建 築 學 會
- 一 鐵 鋼 第八年第二、三、四號 三冊 鐵 鋼 協 會
- 一 業務研究資料 第十卷第一、二、三號 三冊 鐵道大臣官房研究所
- 一 鐵道協會々報 第二三卷 第二三號 一冊 帝國鐵道協會
- 一 機械學會誌 第二五卷第七、七、三號 二冊 機 械 學 會
- 一 工業化學雜誌 第二三編第一、二、三、四冊 三冊 工 業 化 學 會
- 寄贈ヲ受ケタル分
- 一 歐米各國防雪設備及排雪方法及附圖 二冊 鐵道大臣官房外國鐵道調查課
- 一 東京ノ地下鐵道ト其工事方法 一冊 東京地下鐵道株式會社
- 一 熊本高等工業學校一覽 自一〇年一冊 熊本高等工業學校
- 一 新年の丸の内 一冊 三 菱 地 所 部
- 一 啓明會第三回事業報告 一冊 啓 明 會
- 一 發電水力 第八六號 一冊 發電水力研究會
- 一 工 學 第九卷第二、三號 二冊 工 學 社
- 一 日本ポルトランド、セメント業技術會報告及附錄 四冊 日本ポルトランドセメント同業會

一 同會報第四一、四二號
一 軍備制限ニ伴フ工業界ノ對策案
同 會

六册 聯合工業調查委員會

●會員長谷川寶一郎君ハ大正十一年二月准員木村甚
三郎君ハ同年三月八日學生員前崎美知雄君ハ同年
一月五日死去セラレタリ本會ハ哀悼ノ意ヲ表ス

新入會者ニシテ既刊會誌希望者ニ告ク

本會々誌ハ新入會者ニハ入會ノ月ヨリ以降發行ニ係ルモノヨリ配付致スヘキニ付其ノ其前ノ會誌御希望ノ場合ハ一部ニ付左記金額ヲ本會振替口座東京一六八二八番ニ拂込用紙通信欄ニ其旨記入シ請求セラレタシ

- 自第一卷第一號 殘部ナシ
- 至第四卷第六號 殘部ナシ
- 第五卷第一號 殘部アリ 一部金壹圓
- 第五卷第二號 殘部アリ 一部金壹圓
- 自第五卷第三號 殘部ナシ
- 至第六卷第二號 殘部ナシ
- 第六卷第三號 殘部アリ 一部金壹圓
- 第六卷第四號 殘部ナシ
- 第六卷第五號 殘部アリ 一部金壹圓
- 第六卷第六號 殘部アリ 一部金壹圓
- 第七卷第一號 殘部アリ 一部金壹圓五拾錢
- 自第七卷第二號 殘部アリ 一部金壹圓五拾錢
- 至第七卷第六號 殘部アリ 一部金壹圓五拾錢
- 第八卷第一號 殘部アリ 一部金貳圓(本號ヨリ改正)
- 第八卷第二號 殘部アリ 一部金貳圓
- 東京市内外交通ニ關スル調査書殘部アリ金參圓

本學會會員轉居又ハ旅行ノ場合ノ注意

各員ノ宿所ノ不明ナルトキハ會誌ノ配付ヲ始メ其他通信上ニ差支候ニ付御轉居ノ際ハ至急明細ニ御通知相成度又御旅行等ニテ御不在トナルモ會費ノ仕拂ニハ差支ナキ様御配慮相成タシ

會費納付ニ付注意

本會々費ハ左表ノ通りニシテ本會ヨリ發スル振替集金ニ對シ必ス御仕拂ノ事若シ此ノ集金書(十五日間中三回ノ取立共仕拂ナキ場合ハ最寄郵便局ニ就キ本會振替口座東京一六八二八番ニ(拂込用紙通信欄ニ會費タル事ヲ記

入ノ事)御拂込相成度尙整理ノ都合有之候ニ付會費一時納付ノ御豫定又ハ其ノ他ノ都合ニ依リ仕拂ナキ場合ハ直ニ御通知相成タシ
朝鮮滿洲ノ一部及ヒ青島等振替貯金ヲ取扱ハサル地ニ居住セラル、會員ハ納期ノ翌月末頃迄集金ヲ受ケサルトキハ爲替其他便宜ノ方法ニ依リ直チニ御送金相成タシ

會費納期	會費年額	自一月至五月	自五月至八月	自九月至十二月
會員	金拾參圓五拾錢	第一期分二月徴收	第二期分六月徴收	第三期分十月徴收
准員	全九圓			
學生員	金六圓			
新ニ入會シタルモノハ月割計算トシ入會ノ翌月集金書ヲ發ス				

會費未納ニ付注意

會費ハ從來年額ヲ第一期第二期第三期ニ分割シ毎年二月六月十月ニ振替貯金集金郵便トシテ取立方ヲ郵便局ニ依託ノ處往々集金郵便ニ對シテ故ナク仕拂ヲ拒絶シ向他ノ方法ニ依リテモ送金ナキ者アレ共斯テハ會費總納者トシテ遺憾ナカラ規則第十三條第一項ニ依リ遊ニ會誌ノ配付ヲモ停止セラルルニ至ルヘク又本會ニ於テモ未納金督促ノ手數一通ナラス故ニ今後右様ノコトナキ様特ニ御留意ノ上可成集金郵便ニ御拂込相成タシ

會誌未着ノ場合ノ注意

會誌ハ毎年二月四月六月八月十月十二月(印刷又ハ原稿等ノ都合ニ依リ翌月上旬配付ノ事アリ)ニ發行シ漏ナク配付スヘキニ付翌月末頃迄未着ノ場合ニハ一應本會ニ御照會相成タシ從來往々發行後數ヶ月ヲ經過シテ照會セラル、向アルモ斯テハ殘部皆無トナリ遺憾ナカラ配付不可能ノコトアルヘキニ付御留意相成タシ

領收報告(自大正十一年一月十六日開受付分(受付順)至大正十一年三月十五日)

會費一時納付者氏名
金貳拾圓宛 會員 知久清之助君 會員 竹内季一君

會費納付者氏名

會員大正九年度第三期分會費

金四圓五拾錢

永田民也君

會員大正十年度第二期分會費

金四圓五拾錢宛

大西清君

會員大正十年度第三期分會費

金四圓五拾錢宛

大阪拓次郎君

金壹圓拾貳錢宛

大久保敏行君

金六拾貳錢

岡部榮一君

會員大正十一年度第一期分會費

金四圓五拾錢宛

中原貞三郎君

山口準之助君

植木平之允君

尾崎昌盛君

古川阪次郎君

高橋三郎君

安藝杏一君

栗原唯喜君

大久保敏行君

橋本敬之君

生野團六君

齋藤 固君

齋藤 固君

齋藤 固君

愛甲勇吉君

西門善三郎君

西門善三郎君

吉村 惠吉君

眞島健三郎君

白石多士良君

福岡清一郎君

山本直三郎君

菅野忠五郎君

阿部美樹志君

福田十太郎君

愛甲勇吉君

丸田 寛君

深瀬恒治君

古賀淳太郎君

中倉專一郎君

村瀬花之亮君

田川正二郎君

熊谷直道君

笠 正君

森 忠藏君

吉 山盛君

花房周太郎君

中村秀太郎君

阪田九郎君

中倉專一郎君

坂牛義任君

萩原俊一君

海老塚 肅君

比留間 敏君

藤原初治君

三井助作君

岡崎芳樹君

岡村信三郎君

新井榮吉君

國澤新兵衛君

西大條 覺君

菅原恒 覺君

大井田瑞足君

衣斐清 香君

東福寺正雄君

牧野雅樂之渡君

東 森 藏君

中桐春太郎君

關屋忠 正君

土田 鐵雄君

森 早 苗君

太 田 貢君

石川源 二君

水野五 郎君

波部兼 吉君

犬飼憲太郎君

張 令 紀君

大屋權 平君

栗野定次郎君

野 村 年君

豐原雄太郎君

小川敬次郎君

後藤敬 吉君

朝倉政次郎君

山口十一郎君

渡邊六 郎君

大井上前雄君

乾 慶 藏君

青 木 壽君

持田軍十郎君

田島 眞 吉君

瀧野廉 一君

太田圓 三君

飯 田 正君

山田正 隆君

中村謙 一君

小川東 吾君

古賀誠 二君

神原信一郎君

丹羽 勉 彦君

久保田正繼君

堅 田 務君

皿 井 巖君

大藤直 哉君

小山友 直君

德永保 喜君

小川 織 三君

古川晴 一君

松島寛三郎君

利根川隆吉君

蘆田亨 介君

鈴木 一君

能見光男君

石橋 詢 彦君

樺島正 義君

相 良 守君

廣瀬一 郎君

井上親 雄君

今井久 吉君

富田保一郎君

杉浦宗三郎君

遲塚保 三君

磯海國 吉君

伊藤常 夫君

山内伊 平君

新海榮 一君

高桑藤代吉君

杉野茂 吉君

眞田秀 吉君

那須幸 彌君

須山英次郎君

村越三四郎君

岩井藤太郎君

島 重 治君

都々木春美君

宮城島庄吉君

高橋辰次郎君

最上慶 二君

中西練次郎君

遠武勇 龍君

金森敏太郎君

野口寅之助君

山田隆二君	島越金之助君	森本義清君
細野芳彦君	山本潔君	田中豐君
藏重哲三君	上野有芳君	青木勇君
浮田修身君	阿部榮一君	五十嵐三郎君
星野信之君	青戶信賢君	原晴明君
森川藤次君	後藤佐彦君	丹治經三君
廣瀨蒼生彦君	奥田助七郎君	石渡功君
三浦七郎君	定村匡祥君	鹿島精一君
和田忠治君	岩井宇一郎君	三輪經治君
長崎敏音君	高田景君	神木健介君
鶴田勝三君	菊池忠藏君	後藤宇太郎君
鶴見一之君	石田昌平君	境田賢吉君
村山喜一郎君	武笠清太郎君	濱野彌四郎君
杉谷幸藏君	坂口榮禎君	山内喜之助君
山下齋治君	水井專三君	岩田成實君
本間英一郎君	池神重政君	杉山才藏君
石坂二郎君	大塚晃長君	西尾虎太郎君
瀧山與君	景山質君	藤宮惟一君
佐藤三四郎君	松浦圓四郎君	池田嘉六君
久保田豐君	手塚善君	戸原與四郎君
小田川全之君	土屋祥三君	野田六次君
名井九介君	太刀川平治君	坂出鳴海君
中村元君	三浦慶次君	高西敬義君
平山復二郎君	北尾傳君	内藤多仲君
山本新次郎君	柴田哇作君	原口要君
宮川清君	内海清温君	小山泰交君
澁谷競多君	大窪正君	伴宜君
大倉象馬君	佐々木恒太郎君	生駒勇君
吉村長策君	橋本正平君	小柴保人君
衣川清一君	溝口親種君	岩崎盾夫君

春木節郎君	松本德三君	星野一太郎君
江澤甚一君	牛島航君	矢内信讓君
岩淵英之助君	有光兔茂喜君	桑邱茂君
負他倍造君	關新甫君	和田堯春君
井上二郎君	加賀山學君	小平保藏君
松澤藤一君	安達辰次郎君	上原直吉君
寬斌治君	原田貞介君	永田兵三郎君
近新三郎君	小松悠三郎君	寺島新策君
田邊朔朗君	平野正雄君	湯川秋生君
三根奇能夫君	楠宗道君	高木剛三君
茂庭忠次郎君	久保田敏一君	石黒弘毅君
黒田武定君	金森誠之君	永田民也君
井上幸一君	西光正雄君	津田素彦君
三浦矩明君	吉田傳七君	沼田尙德君
鴨居啓三郎君	青木元五郎君	小濤茂樹君
大井治男君	志賀備介君	吉本龜三郎君
永井松次郎君	河野天瑞君	小林彦次君
福留並喜君	三浦鍋太郎君	伊藤誠吉君
榛葉孝平君	山田一君	下村尙義君
戸名亥名藏君	鈴木準一君	高坂淺吉君
新開壽之助君	石田卓哉君	服部省三君
栗原忠三君	遠藤金市君	神田政市君
西門善三郎君	工東三郎君	池田圓男君
土井良太郎君	大島滿一君	津田安治郎君
小川英次郎君	山岸安二君	安藤新六君
仲野雄介君	中隈伊勢吉君	木下淑夫君
田村與吉君	阿川重郎君	鳥崎孝彦君
上山元市君	青山鼎之助君	糠澤惟介君
小野榮作君	關川潔君	杉山榮君
殿谷良作君	奥村長作君	三原久君

池原英治君	十川嘉太郎君	和田義睦君	荒川參太郎君	佐藤英夫君	見田勇吉君
溝口三始君	西池氏文君	松永工君	村瀨英一君	齋藤孝二君	坂本丹治君
大杉齡次君	藤井滋香君	神谷秀吉君	宮長平作君	小田延景君	釘宮馨君
並川熊次郎君	濱野直義君	石川鼎君	谷口三郎君	千葉利智君	鷹取篤三郎君
宮島三郎君	福田弘君	松本良一君	渡邊信四郎君	飯岡末太郎君	土屋峯吉君
大村鈎太郎君	坂本一平君	池内勉君	森良藏君	安田靖一君	楠田九郎君
堀内貞造君	田邊良忠君	奥平清貞君	今村眞護君	金古久次君	鈴木久夫君
新田留次郎君	西出辰次郎君	服部鹿次郎君	山本亥太郎君	彭城嘉津馬君	三輪周藏君
吉町太郎一君	中村興一郎君	德田文作君	本島正輔君	内藤定靜君	鈴木鹿象君
三池貞一郎君	折原佐十郎君	阪田時和君	大津道雄君	平瀨三雄君	神門久太郎君
花井又太郎君	保原元二君	倉橋忠志君	卒田秀靜君	松田虎喜代君	保科圭三郎君
根來簡二君	知生德郎君	鈴木二郎君	久米民之助君	杉村博通君	安藤廣之君
沖一誠君	竹俣一郎君	谷井陽之助君	小林八郎君	清水滌君	横山德太郎君
倉塚良夫君	井上伊次君	原田信作君	後藤茂君	直木倫太郎君	古賀淳太郎君
久松龍吉君	水津正治君	木村貫一郎	石丸重美君	江橋貞二君	杉谷茂君
野方寅吉君	今泉茂松君	三宅次郎君	岡村利重君	米元晋一君	岩井芳通君
白石誠夫君	橋口行彦君	澤田堅太郎君	前川貫一君	武和三郎君	三田善太郎君
龜井重磨君	中島麟太郎君	狩野剛太郎君	大岡大三君	井上範君	橋協君
青木朝太郎君	南部常次郎君	田中吉政君	黒瀬義一君	山田陽清君	山東兵藏君
竹内季一君	加茂熊二君	鈴木格吉君	北澤忠男君	大藤高彦君	石井顯一郎君
佐原辰雄君	池田勝藏君	遠藤藤吉君	藤原喜太郎君	二見鏡三郎君	清水榎太郎君
永井昌作君	川口虎雄君	久野末五郎君	中村猪市君	野田虎男君	田中正夫君
阪本助太郎君	君島八郎君	寺澤虎雄君	奥澤耕造君	山下利兵君	金井彦三郎君
淺見忠次君	鶴田多門君	松田貞治郎君	吉田直君	前田興一君	渡邊英隆君
古藤猛哉君	安倍強君	渡邊時敏君	池田篤三郎君	長尾正元君	森田松三郎君
奥田貞一郎君	市村定君	平田全祐君	杉井和一郎君	高山節繁君	池田季苗君
百瀬國三郎君	川庄震吉郎君	山口龍之助君	堀見末子君	海野斐雄君	照屋安君
村上茂君	淺井芳之助君	村瀬花之亮君	新元鹿之助君	大河内甲一君	八田嘉明君
山内治平君	渡邊直也君	藤崎三郎君	小川八助君	安永五三二君	朝倉勳君
木村喬君	坪田喜平治君	田崎修君	伊藤長右衛門君	中川實君	二木重吉君

准員大正九年度第三期分會費

岡田竹五郎君	原 靜 雄君	鐘江忠吾君
大竹邦平君	山崎仲次君	稻 葉 愿君
加藤與之吉君	伊藤三郎君	川地陽一君
田賀奈良吉君	加藤 勇君	岡 俊 雄君
小川梅三郎君	大久保清長君	原 田 碧君
岡村正雄君	荒 井 緣君	鳥取末治郎君
鈴木軍藏君	荒木文四郎君	澤井準一君
鈴木義多郎君	河原直文君	西 大 助君
草 地 喬君	市川和一郎君	上原惠迪君
堀口勉一郎君	青木善馬君	佐藤謹二君
松山常次議君	寺 井 弘君	高梨耕幣君
桑原利英君	北澤淳夫君	澄田勲作君
小野常治君	市 江 徹君	上山善司君
久永勇吉君	蒲生正徳君	吉富義助君
庄野卷治君	根橋旗二君	長尾半平君
奥村簡二君	長 鹽 烈君	村 幸 長君
秋元繁松君	川口愛太郎君	東郷外人君
勝又愛治郎君	武藤傳造君	鈴木善之助君
關揚茂樹君	佐藤利恭君	原 全 路君
清水賢雄君	筒井彌一君	田 中 惠君
鶴飼賢一君	近 藤 皎君	松本虎太郎君
前田廣治君	田井九一君	後藤運平君
福 井 薰君	渡部英太郎君	大藏公望君
高 橋 孝君	野澤房敏君	久門雄二君
三瀬幸三郎君	上 原 勇君	

金登圓五拾錢宛
 澁 江 武君

松尾寬一君

森田三郎君

金貳拾五錢

石井恒夫君

准員大正十年度第一期分會費

金參圓宛

新井孫市君

佐土原勳君

金五拾錢

浮 洲 實君

准員大正十年度第二期分會費

金參圓宛

新井孫市君

山田益二君

岩永藤作君

菱谷淺吉君

准員大正十年度第三期分會費

金參圓宛

新井孫市君

小竹信敏君

八尋清彦君

岩田露市君

福島鶴太郎君

關谷清助君

高野慶次郎君

吉岡晋一君

岩永藤作君

岡田光雄君

本多毅造君

岡部喜三郎君

菅原喜市君

金登圓五拾錢

丸山悦三君

福島鶴太郎君

鄭 呈 簡君

岩岡武博君

田淵壽郎君

渡邊七郎君

鬼海治三郎君

山 本 格君

五十嵐孝治君

久 保 茂君

波 部 清君

鄭 呈 簡君

佐伯利吉君

田 中 浩君

佐土原勳君

菱谷淺吉君

八尋清彦君

原田亮太郎君

岡田光雄君

井 上 勇君

大木外次郎君

阿部謙夫君

小林準一君

吉積勝人君

比企野廣治君

大森龜吉君

浮 洲 實君

百瀬泰次郎君

秋元重保君

田村麗吉君

木橋長命君

麻生幹雄君

准員大正十一年度第一期分會費

金貳圓宛

渡邊 一 良君 比企野廣治君 大森鶴吉君
 小川 喜七君 中西義榮君 今村萬次郎君
 秋山喜真太君 太田民夫君 日高重義君
 岡田實君 池内直義君 濱田正彦君
 木村政衛君 阿部米一君 本多毅造君
 高桑敬二君 小泉虎造君 松崎又土君
 田沼實君 佐藤金太郎君 伊藤利喜藏君
 龍田直三君 菱谷淺吉君 西野清民君
 川村龍三郎君 小笠原儀三郎君 石崎哲三君
 橫雄治君 白水左都夫君 伊井末俊光君
 鈴木信次君 渡邊彦松君 津田等君
 森下文作君 鈴木廣太郎君 阿部貞壽君
 小田一郎二君 松下宅一君

准員大正十一年度第二期分會費

金貳圓宛

渡邊 一 良君 小川喜七君 今村萬次郎君
 濱田正彦君 松崎又土君 中西義榮君
 菱谷淺吉君 阿部貞壽君

金壹圓

石井恒夫君

准員大正十一年度第三期分會費

金貳圓宛

渡邊 一 良君 小川喜七君 今村萬次郎君
 松崎又土君 中西義榮君 阿部貞壽君

金壹圓

濱田正彦君

學生員大正九年度第一期分會費

金貳圓

阿部喜千代君

學生員大正九年度第三期分會費

金貳圓

武居軍次郎君

金壹圓五拾錢

松谷正君

學生員大正十年度第一期分會費

金貳圓宛

中原壽一郎君

劉仁變君

武居軍次郎君
光成毅平君

日野和夫君

金壹圓五拾錢

浮洲實君

金壹圓

植木到君

學生員大正十年度第二期分會費

金貳圓宛

大井賢太郎君

齊藤練君

岩崎憲吾君

後藤憲平君

近藤茂勝君
樋口操君

石井彌壽一君

遠山義知君
武居軍次郎君
小林節郎君

金壹圓

山崎愼二君

金五拾錢

池内直義君

學生員大正十年度第三期分會費

金貳圓宛

木村良雄君

川口千太君

安部喜藏君

岩井鐵二君
鈴木隆四郎君

五島文夫君

藤野嘉一郎君
伊藤昌雄君
尾崎義一君

柳瀬新君	齊藤練君	樋口操君
入江巍君	北川昇君	鈴木武藏君
山倉嘉一郎君	小久保小四郎君	嵐部要造君
陳瑄君	名須川秀二君	長屋眞君
熊本喜代司君	田村庄次郎君	武居軍次郎君
吉村守君	藤原健二君	高桑綱一郎君
木村政衛君	君島興一君	原田達二君
關口茂君	星田八郎大君	小宮益三君
安部邦夫君	黒田義正君	石賀茂夫君
品川俊次君	菅井留治郎君	佐藤義正君
中林敏男君	藤井彌太郎君	中川正一君
後藤憲一君	小川靜君	土田喜三次君
笠原秀彦君	水田太治君	工藤茂君
川島輝猪君	三橋寛之君	野矢清君
三輪寛治郎君	田中太郎君	關源三君
山口直樹君	韓仁善君	秋山喜直大君
中村勝太郎君	木村芳男君	久保讓君
奥村八郎君	磯田謙雄君	島永輝次君
高橋泰介君	小林節郎君	高橋菊治君
張桐君	高木義照君	野上卯君
小島晋君	山路鹿藏君	田中重二君
劉仁繼君	藤田次雄君	安部源三郎君
佐藤眞次君	矢野辰士君	小林佐一君
遠山義知君	飯田龍左衛門君	佐藤武三君
松田愛太郎君	小城末喜君	鈴木喜平君
金壹圓五拾錢宛	藏重長男君	園田頼孝君
多田榮次郎君		
金壹圓宛		
德善義光君		
金五拾錢	加納次郎君	

高凌美君
學生員大正十一年度第一期分會費

金貳圓宛

藤野嘉一郎君	尾崎義一君	久野重一郎君
田村庄次郎君	岩崎憲吾君	吉村守君
小宮益三君	工藤茂君	川島輝猪君
藏重長男君	宮本保君	磯田謙雄君
岡田頼孝君	高橋泰介君	小川悅助君
高橋菊治君	野上卯君	尾崎秀之君
劉仁繼君	中村修廣君	高良末綱君
鄧在英君	岡田正一君	矢部美定君
山田敬三君	岩田清君	岡野幸三郎君
宇野仁三郎君	高橋經德君	高凌美君
吉田季四郎君	秋葉登君	松井喜四郎君
中村善太郎君	松田勘次郎君	奥村八郎君
伊藤金吾君	佐藤堤君	小堀豐作君
小林廣二君	北松友義君	鈴木隆四郎君
和田庄藏君	増田清三郎君	藤井莊介君
磯崎傳作君	長尾金次君	重松才吉君
清水力君	岡田四郎君	結城朝恭君
草川清康君	白鳥啓吾君	佐藤眞次君
向井太作君	岡	加納次郎君
西崎忠吉君	門脇融君	長田純二君
小野喜久男君	浦伊之助君	西村隆雄君
池上省吾君	高橋辰雄君	高田佐市君
後藤昔秀君	島田義章君	前田秀之君
池内慶二君	宇野良平君	畑田讓君
井口和逸君	田中敬二君	關川精治君
藤澤仁君	直山實君	中澤七太郎君
佐藤武三君	大井賢太郎君	江原廣君

梅津理三君	菅野半之進君	齋藤仙之助君	齋藤俊次君	土田喜三次君	君島千代藏君	矢野辰士君	武本光太郎君	伊藤政一君	河村平輔君	野村佐平君	瀨川義輔君	樋田廣正君	世古俊三君	中山純一君	小澤市次郎君	澤田猛士君	伊藤弘君	村上優君齋	石井多三君	奧村武夫君	比企元君	新井止郎君	五十川玉記君	鹿本菊太郎君	安間茂平君	石野滋郎君	丹生一雄君	兒島重次郎君	山本英俊君
中川邊君	足立正俊君	梅澤景秀君	鈴木辰雄君	菅井留治郎君	佐藤常雄君	君島與一君	助川廣美君	田中義一君	渡邊秋雄君	爪生與之平君	五島文夫君	梅本岩吉君	武居正治君	田代博雄君	伊藤盛太郎君	的場達次郎君	江守保平君	齊藤祐之介君	千葉秀雄君	富田龍一郎君	小林佐一君	竹內喜八郎君	三瀬清夫君	井上善助君	村上正雄君	岡田喜一郎君	石倉孫人君	德善義光君	稻浦鹿藏君
尻高茂樹君	相川豐次郎君	鈴木仙治郎君	太原靜夫君	鈴木傑治君	稻葉健三君	室川與一君	倉平正人君	高橋與四郎君	高木堅護君	佐野太一郎君	小川鎌次君	川本暉二君	田中照君	岡田倍治君	阿部鐵藏君	小林一市君	長嶺要君	小川誠耳君	洪讓君	津路嘉起君	春山新十郎君	石井彌壽一君	秋山樵平君	玉出象次郎君	陳世雄君	宮脇惣次君	山本百一君	除世民君	高坂征支君

家根内義一君	古川秀盛君	熊本喜代司君	石川時信君	中村照正君	三橋寛之君	瀧川初治君	山田正二君	金壹圓五拾錢宛	高樋松之助君	內田君之助君	岡田信次君	尾崎義一君	宮本保君	岡田信次君	尾崎義一君	中村修廣君
溝田秀之助君	西脇三郎君	郭俊學君	川口惣一君	古市千太郎君	吉開波夫君	辻井富之助君	山本織太君	清水又一君	中山儀三郎君	田村庄次郎君	中村修廣君	田村庄次郎君	中村修廣君	田村庄次郎君	田村庄次郎君	中村修廣君
江藤不器夫君	岩坪實君	太田豐君	平本源太郎君	堤格三君	水野光雄君	島崎亮吉君	鬼木豐吉君	小宮益三君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君	高橋泰介君

學生員大正十一年第度三期分會費

學生員大正十一年度第二期分會費

金貳圓宛

金貳圓宛

金壹圓宛

尾崎義一君

中村修廣君

田村庄次郎君

宮・本 保君

大正十一年五月廿五日印刷

大正十一年五月二十八日發行（非賣品）

編輯兼發行者

印刷者
印刷所

東京府北豐島郡西栗鴨町字宮仲二千二百二十七番地

東京市神田區美土代町二丁目一番地

東京市神田區美土代町二丁目一番地

東京市麩町區有樂町一丁目一番地

岡村又逸

島達太郎

三秀會

發行所
法團
土學會

振替口座東京壹六八貳八番

土木學會定款

總則

- 第一條 本會ハ土木工學ノ進歩及ヒ土木事業ノ發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ土木學會ト稱シ事務所ヲ東京市麹町區有樂町一丁目一番地ニ置ク
- 第三條 事務所ノ位置ノ變更ハ東京市内ニ於テスル場合ニ限り役員會ニ於テ之ヲ決議シ主務官廳ノ認可ヲ經テ之ヲ行フコトヲ得
- 第四條 本會ハ地方ニ支會ヲ設クルコトヲ得

會員

- 第一條 左ノ資格ノ一ヲ有スル者ハ土木學會規則ノ定ムル所ニ依リ會員タルコトヲ得
 - 一 工學專門ノ高等教育ヲ受ケ其程度ニ依リ五箇年乃至十箇年以上其業務ニ從事シタル者
 - 二 土木工學設計ノ技能ヲ有シ五箇年以上重要ナル工事ヲ擔任シタル者
- 第二條 本會ニ賛助員、准員及ヒ學生員ヲ置クコトヲ得其資格及ヒ權利義務ハ土木學會規則ニ於テ之ヲ定ム
- 第三條 會員ニシテ本定款若ハ土木學會規則ニ違背シ又ハ本會ノ名譽ヲ汚スノ行爲アリト認めラレタル者アルトキハ本會ハ役員會ノ議決ヲ經テ之ヲ除名スルコトヲ得

會費

- 第七條 會員ハ土木會規則ノ定ムル所ニ依リ會費ヲ負擔ス

役員

- 第八條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 一 會長
 - 二 副會長
 - 三 常議員

常議員ノ職ハ土木學會規則ニ於テ之ヲ定ム

- 第九條 本會ノ理事ハ三名トシ會長及ヒ副會長ヲ以テ之ニ充ツ
- 第十條 役員ハ總會ニ於テ東京市及ヒ其附近在任會員中ヨリ帝國在任會員ノ投票ニ依リ之ヲ選舉ス
- 第十一條 同數ノ投票ヲ得タル者二人以上アリテ定員ヲ超過スルトキハ年長者ヲ當選トス
- 第十二條 會長ノ任期ハ一箇年トシ重任スルコトヲ得ス
- 第十三條 副會長及ヒ常議員ノ任期ハ二箇年トシ毎年其半數ヲ改選ス 重任スルコトヲ得ス
- 第十四條 役員ニ臨時缺員ヲ生シタルトキハ役員會ニ於テ之ヲ補選スルコトヲ得
- 第十五條 補選セラルル役員ハ前任者ノ任期間在職スルモノトス
- 第十六條 役員會ハ會長、副會長、常議員ヲ以テ之ヲ組織ス

- 第十四條 本定款及ヒ法律ニ於テ特ニ總會ノ權限ニ屬セシメサル會務ハ總會役員會ノ議決ヲ經テ理事之ヲ處理ス

會計

- 第十五條 本會ノ經費ハ會費、寄附金其他ノ收入ヲ以テ支辨ス

會合

- 第十六條 本會ハ毎年一回總會ヲ開キ事業及ヒ決算ノ報告ヲ爲スヘシ
- 第十七條 本會ハ土木學會規則ニ依リ臨時總會ヲ開クコトヲ得
- 第十八條 總會ハ役員會ノ議決ヲ經テ理事之ヲ召集ス
- 第十九條 總會ニ於テ出席員四分ノ三以上ノ同意アルトキハ第二十二條ノ場合ヲ除クノ外餘メ通知セザリシ事項ニ就キ決議ヲ爲スコトヲ得
- 第二十條 會員ハ自ラ會場ニ出席スルニ非ザレハ會議ニ與カリ又ハ表決ヲ爲スコトヲ得ス但シ第十條ノ役員選舉ニ關シテハ投票ヲ送付スルコトヲ得

雜則

- 第二十一條 本定款ノ施行ニ必要ナル事項ハ土木學會規則ヲ以テ之ヲ規定ス
- 第二十二條 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 一 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 五 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 六 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 七 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 八 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 九 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十一 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十二 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十三 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十四 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十五 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十六 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十七 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十八 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 十九 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十一 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十二 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十三 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十四 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十五 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十六 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十七 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十八 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 二十九 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十一 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十二 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十三 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十四 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十五 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十六 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十七 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十八 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 三十九 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十一 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十二 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十三 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十四 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十五 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十六 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十七 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十八 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 四十九 總會ニ於テ之ヲ定ム
 - 五十 總會ニ於テ之ヲ定ム

附則

- 第二十三條 第一回ノ會長、副會長及常議員ハ定款第十條ヲ準用シ發起人總會ニ於テ之ヲ選舉ス
- 第二十四條 第一回ニ選舉セラレタル會長並ニ抽籤ヲ以テ定メタル副會長及常議員ノ各半數ハ任期ハ大正五年一月ノ總會迄トシ副會長及常議員ノ殘半數ノ任期ハ大正六年一月ノ總會迄トス

土木學會規則

- 第一條 會員ヲラント欲スル者ハ會員三名以上ノ紹介ヲ以テ入會希望書ヲ會長ニ提出スヘシ
- 第二條 入會ノ承認ヲ得タル者ハ入會金拾圓ヲ納付スヘシ
- 第三條 前項ノ入會金ヲ受領シタルトキハ入會者ノ姓名ヲ會員名簿ニ登錄ス
- 第四條 總會セント欲スル者ハ其旨ヲ會長ニ申出ヘシ
- 第五條 退會セんと欲スル者一時ニ金貳百圓以上又ハ之ニ相當スル物件ヲ寄附スル者ヲ發助員トス
- 第六條 本會ノ宗旨ヲ發成シテ一時ニ金貳百圓以上又ハ之ニ相當スル物件ヲ寄附シテ發助員トス
- 第七條 發助員タルト欲スル者ハ會員一名以上ノ紹介ヲ以テ金額又ハ物件寄附ノ申込書ヲ會長ニ提出スヘシ

寄附ノ金員又ハ物件ヲ受領シタルトキハ寄附者ノ姓名ヲ贊助員名簿ニ登錄ス

第六條 左ノ資格ノ一ヲ有スル者ハ准員タルコトヲ得
一 工學專門ノ高等教育ヲ受ケタル者

第七條 准員タルト欲スル者ハ會員一名以上ノ紹介ヲ以テ入會希望書ヲ會長ニ差出スヘシ

第八條 入會ノ承認ヲ得タル者ハ入會金五圓ヲ納付スヘシ
前項ノ入會金ヲ受領シタルトキハ入會者ノ姓名ヲ准員名簿ニ登錄ス

第九條 工學專門ノ高等學校程度以上ノ學校在學中ノ者ハ學生員タルコトヲ得

第十條 學生員タルト欲スル者ハ會員一名以上ノ紹介ヲ以テ入會希望書ヲ會長ニ差出スヘシ
前項ノ入會金ヲ受領シタルトキハ入會者ノ姓名ヲ學生員名簿ニ登錄ス

第十一條 贊助員、准員及ヒ學生員ハ會務ノ議定ヲ除クノ外會員ノ權利ヲ享有ス

第十二條 准員カ會員ニ又ハ學生員カ准員若クハ會員ニ轉セントスルトキハ各其資格ニ該當スル入會ノ手續ヲ準用ス但入會金ハ各其差額ヲ納付スヘシ

第十三條 會員ノ會費ハ年額金拾圓五拾銖トシ毎年二月、六月、十月ノ三度ニ分納スヘシ
新ニ入會シタル者ハ月割ヲ以テ會費ヲ納付スヘシ
一時ニ金百貳拾圓ヲ納付シタル者ハ以後會費ノ負擔ヲ要セス

第十四條 會員六箇月以上會費ヲ納付テ怠リタルトキハ會長ハ役員會ノ議ヲ經テ會員タル特權ノ行使ヲ停止スルコトヲ得

第十五條 退會其他ノ事由ニ依リテ會員ノ資格ヲ失フタル者ハ既ニ納付シタル會費ノ返還ヲ求ムルコトヲ得又本會ニ對シテ負フタル債務ハ之ヲ辨償スヘシ

第十六條 准員ノ會費ハ年額金九圓トシ毎年二月、六月、十月ノ三度ニ分納スヘシ
一時ニ金八拾圓ヲ納付シタル者ハ以後會費ノ負擔ヲ要セス

第十七條 前條第二項ノ准員カ會員ニ轉セントスルコトキハ其會費ハ年額金四圓五拾銖トシ轉シタル時ヨリ月割ヲ以テ之ヲ納付スヘシ
前項ノ會員カ更ニ一時金四拾圓ヲ納付シタル時ハ以後會費ノ負擔ヲ要セス

第十八條 學生員ノ會費ハ年額金六圓トシ毎年二月、六月、十月ノ三度ニ分納スヘシ

第十九條 會長ハ本會ノ事務ヲ總理シ總會及ヒ役員會ノ議長トナル
副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス

第二十條 定款第八條ノ常議員ノ定員ハ八名トス

第二十一條 定款第十條ノ其附近ノ區域ハ東京市隣接ノ各郡及橫濱市トス

第二十條 會長ハ退任後ト雖役員會ニ出席シ意見ヲ述フルコトヲ得

第二十一條 本會ニ左ノ職員ヲ置ク
一 主 事
二 編輯委員長
三 編輯委員

第二十二條 主事ハ庶務、會計及ヒ會誌刊行ノ事務ヲ掌ル

第二十三條 編輯委員長及編輯委員ハ會誌原稿撰定ノ事ヲ掌ル

第二十四條 役員及ヒ職員ハ總會ニ名譽職トス

第二十五條 職員ハ役員會ニ於テ會員中ヨリ推選セラレタル者ニシテ其任期ハ一箇年トス但再選セラレタルコトヲ得

第二十六條 會長ハ有給事務員若干名ヲ任用スルコトヲ得

第二十七條 會長ハ毎年十一月ニ於テ翌年一月ヨリ十二月ニ至ル一箇年收支豫算ヲ調整シ役員會ノ承認ヲ經ヘシ

第二十八條 會長ハ毎年一月ニ於テ前年中ノ收支決算財產債權及ヒ債務ノ狀況ヲ調査シ役員會ノ承認ヲ總テ同月ノ總會ニ報告スヘシ

第二十九條 豫算費目内ノ支出ハ會長之ヲ專行スルコトヲ得

第三十條 會長ハ常用雜費ノ支拂ノ爲メ役員會ノ定ムル所ニ依リ主任者ニ現金前渡ヲ爲スコトヲ得

第三十一條 總會ハ毎年一月之ヲ開ク

第三十二條 臨時總會ハ役員會カ必要ト認ムルトキ又ハ全會員十分ノ一以上ノ請求アルトキ之ヲ開ク

第三十三條 役員會ハ役員半數以上出席スルニ非サレハ議決ヲ爲スコトヲ得

第三十四條 總會及ヒ役員會ノ議事ハ出席員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第三十五條 本會ハ毎年三回以上講演會ヲ開キ毎年六回以上會誌ヲ發行ス

第三十六條 本會ハ土木工學又ハ土木事業ニ就テ特ニ功勞アル者ニ對シ役員會ノ議決ヲ經テ之ヲ表彰スルコトアルヘシ

第三十七條 本會ハ本會會誌所載ノ論說、報告等ニシテ優秀ナルモノニ對シ役員會ノ議決ヲ經テ賞牌ヲ贈ルコトアルヘシ

第三十八條 定款第六條並本則第一條第二項及ヒ第三條ノ規定ハ贊助員、准員及ヒ學生員ニ本則第十二條第二項第十三條及第十四條ノ規定ハ准員及ヒ學生員ニ之ヲ準用ス

第三十九條 支會ニ關スル規定ハ則ニ之ヲ定ム

第四十條 總會ニ於テ全會員十分ノ一以上出席シ其四分ノ三以上ノ同意アルトキハ本規則ヲ改正スルコトヲ得但改正案ハ總會召集ノ日ヨリ少クモ十五日以前ニ之ヲ會員ニ通知スルコトヲ要ス

附 則

第一回ノ職員ノ任期ハ大正五年一月マテトス

寄稿に就ての會告

○一、寄稿は成るべく本會の原稿用紙に願ひ度候原稿用紙は御請求次第配達可仕候

一、寄稿は成るべく邦文に願度候特に表題は英譯御書添相成度候

一、地名人名等凡ての外國固有名詞は原語の儘に御認め相成度候

一、圖面は成るべく其儘寫眞に撮れ得るものに願度候インキを使用せる圖面又青寫眞の類は重ねて謄寫の必要有之其爲め掲載の後ることありては遺憾と存候

一、題目其他の所の體裁は既刊の者に倣ひ御認相成度候

一、公式固有名詞等に於ける數字は特に明瞭に御認相成度候

n と u 又は k と v

C と c 、 K と k 、 M と m 、 N と n 、 S と s 、 U と u 、 V と v

等の區別には一層の御注意相願申候

○一、原稿返却御希望の節は其旨申出られ度候

一、講演論說報告に要する原稿及圖面調製の爲め特に費用を要するときは本會に於て之を支辨すること可有之候

一、講演論說報告の各欄に掲載の分は御要求により二十部までの別刷を贈呈可仕其以上は實費を以て御請求に應ずべく候

但し彙報欄中掲載の分に對しても右の取計ひに準ずること可有之候

第七卷第六號掲載の論說報告に關する討議は來る八月刊行の第八卷第四號を以て最終締切と致候

第八卷第一號掲載の論說報告に關する討議は來る十月刊行の第八卷第五號を以て最終締切と致候

第八卷第二號掲載の講演論說報告に關する討議は來る十二月刊行の第八卷第六號を以て最終締切と致候

第八卷第三號掲載の講演論說報告に關する討議は明年二月刊行の第九卷第一號を以て最終締切と致候

○第八卷第五號原稿締切期限は來る八月十五日と相定め申候

雜誌閱覽ニ就テノ會告

左記ノ雜誌本會事務所ニ備ヘ付ケ居リ候間御希望ノ向ハ別記時間内隨意御閱覽相成度候

閱覽時間 日曜日祭日休。土曜日自午後一時至同四時。其他自午後四時至同八時。

(但シ役員會委員會等開催ノ日ハ御斷リ致スコト有之哉モ計ラレス候間豫メ御承知置有之度候)

備付雜誌

Le Génie Civil

機械學會誌

Schweizerische Bauzeitung

建築雜誌

Engineering

造船協會誌

Engineering News-Record

工學會誌

Railway Gazette

發電水力

Concrete and Constructional Engineering

帝國鐵道協會誌

業務研究資料(鐵道大臣官房)

工業化學雜誌

工學報告(東北帝大)

工學

日本ポルトランドセメント同業會々報

鐵ト鋼

其他寄贈圖書

土木學會誌第八卷第二號「普國水法ト我河川法」正誤表

頁	行	誤	正	頁	行	誤	正
七	四行以下		二字上ゲ	同	同	停止	停止 ^シ
八	一八	(I) 第五條水流表ハ	(I) 水流表ハ	四六	一	使用若ハ ^〇 使用	使用若ハ ^〇 占用
九	九	河川ト	河川ハ	四八	六	各利害關係	各利害關係人
一〇	一二	日本行政	日本行政 ^〇 法	同	一七	堰堤標	堰水標
一一	一五	見ル所ヲ	見ル所ト	五〇	一五	補強工事ノ件	補強工業ノ ^〇 條件
一六	七	二附	=付	五一	八	費用額	費用ノ ^〇 額
同	一八	附川	附洲	五七	八	地工事	地埋 ^〇 工事
一七	二	沼岸地	沿岸地	同	一一	水流ノ沿岸	水流沿岸、(句點)
同	一四	第十九條乃	第十九條乃 ^〇 至	五八	五	上地所所有者	土地所有者
一八	七	之ニ因リテ」ノ次ニ「維持費ヲ增加スル 場合ニ於テハ其ノ」ノ十六字ヲ加フ		五九	一	おつそ ^〇 州	なつそ ^〇 州
二一	一四	一般使用ヲ理論	一般使用ノ ^〇 理論	同	一二	タルハ	タル者ハ
二三	五	前項ノ	前項制限ノ	同	一七	水利組合ハ	水利組合 ^〇 又ハ
二四	八	Stauberechtigte	Stauberechtigte	六二	一二	汀川法	〇河川法
二五	七	他人	他人ノ	六四	一九	費用ノ	費用ノ ^〇 中
同	一六	妨ケラレルノデ	妨ケラレルノ ^〇 ヲ	六五	九	汜水	疏水
二六	一九	水流所有權利者	水流所有權	六六	四	三十八條	第三十八條
二七	一〇	受ケタル	受ケル	同	同	運搬	運搬具
二八	一九	點ヲ	點 ^〇 デ	同	九	=限リ	=依リ
二九	一六	ナサシムルニ	ナサシムルニハ	七一	五	進行スル	進行ス
三〇	六行以下		二字上ゲ	七三	一	計畫官廳	計畫決定官廳
三一	四	特許條件	特許條件ハ	同	一二	維持義務者ノ	維持義務者
三三	九	私納	私約	同	一九	第七十二條	第七十二條
三七	八	公共ノ利益	公共ノ利益ト	七五	一三	要ス	要 ^〇 ス
同	同	不許可處分	不許可處分ヲ	同	一五	登記官廳	登記徵官廳
三八	五	水利主管廳	水利主管廳 ^〇 デ	七六	一五	疏明セラルトキハ	疏明セラルルトキハ
三九	一三	處	處	七七	一	登記官廳	登記徵官廳
四二	一〇	Sandeswasseramt	Landeswasseramt	八一	一	乃至第八十七條	及第八十七條
同	一三	起業	起業者	八二	-	供給セラル	供給= ^〇 供セラルル
四三	一五	河川法第二十條	〇河川法第二十條	同	九		二字上ゲ
						警察令	警察 ^〇 令